

第1回

備えあれば憂いなし

～思春期の二次障害について考える～

【定員 200 名、先着順】

2021 年 2 月 20 日 (土) 14 時～15 時 15 分 (13 時 15 分～Zoom 入室可)

講 師： 原 郁子 (こころ発達クリニック新横浜 院長・発達精神科医師)

司 会： 森平 直子 (相模女子大学／子育て支援センター)

人生にはいろいろなことが起こります。発達障害の人たちはストレスにとっても弱く、些細な環境の変化や人間関係のこじれによって、自分を追い込むこと、自己評価を低下させること、すなわち「二次障害」が生じやすいと言われます。二次障害に陥りやすい人の共通点は？ 思春期のわが子に生じ始めた「二次障害の芽生え」の見つけ方は？ そんな本人への接し方や受診の促し方は？ ……成人期の豊かな人生に向けて、お医者さんならではの話を聞きます。

申込方法：相模女子大学子育て支援センターホームページ上の専用フォーム

<https://forms.gle/tkxEDUC4EtE4bvDZ6>(スマートフォンは二次元バーコード利用可)

申込期間：2021 年 1 月 15 日(金)～2 月 12 日(金) ※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

問合せ先：上記の専用フォーム または 相模女子大学連携教育推進課 電話 042-813-5055

今年は、Zoom で
開催します

インターネット接続や Zoom の操作等に関するお問い合わせには対応できませんので、各自で使用方法等をご確認ください。



相模原市発達障害支援センター・相模女子大学子育て支援センター合同企画

共催：相模原市教育委員会

さがみはら発達障害連続 WEB セミナー2020

発達障害のある人にとっての豊かな人生とは？

参加費無料

4 月 2 日は「世界自閉症啓発デー」です。相模原市発達障害支援センターでは毎年、この日に向けて講演会を開催し、発達障害への理解促進を図っています

第2回 相模原市発達障害啓発講演会 【定員 200 名、先着順】

発達障害があっても、ノープロブレム！

～すくすく育て就職した本人からのメッセージ～

2021 年 3 月 13 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分 (13 時 00 分～Zoom 入室可)

講 師： 綿貫 愛子 (NPO 法人東京都自閉症協会・役員、NPO 法人リトルプロフェッサーズ・副代表、臨床発達心理士)

司 会： 日戸 由刈 (相模女子大学／子育て支援センター)

綿貫先生は、自閉スペクトラムの当事者であり、臨床発達心理士として学校への巡回支援、成人期の余暇活動支援などに取り組まれておられます。とりわけ余暇活動支援は全国でも先駆的でオリジナリティの高い実践をされており注目を集めています。今回綿貫先生には、ご自身の幼年期や学齢期のエピソードを交え、成人期に向けての自己理解や、進路選択など人生の節目で発達障害のある方にとってどのようなことが大切なのかをお話いただけます。豊かな人生を送るためのヒントを、たくさん聴ける貴重な機会になると思います。(協力：相模原市自閉症児・者親の会)

申込み先：相模原市コールセンター 電話 042-770-7777 (8 時～21 時 年中無休)

申込期間：2021 年 1 月 15 日(金)～2 月 28 日(日) ※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

問合せ先：相模原市発達障害支援センター

電話 042-756-8411(直通) 月～金(祝日除く) 8 時 30 分～17 時

講演会当日には…
市立図書館による「発達障害に関する資料の紹介」も予定しています！



今年は、Zoom で
開催します

インターネット接続や Zoom の操作等に関するお問い合わせには対応できませんので、各自で使用方法等をご確認ください。

